



令和 7 年度 上水道事業 山国地区ほか舗装本復旧工事

金抜設計書

工 事 番 号 2025086100

工 事 名 令和 7 年度 上水道事業 山国地区ほか舗装本復旧工事

施 工 場 所 加東市山国地内ほか

兵庫県 加東市

[illegible]

総括情報表

単価適用年月日	0-07.07.01(0)		
	今回	前回	
工種区分（公共） 施工地域区分 前払区分 契約保証費用 週休2日補正	06 舗装 32 一般交通影響有り（2）－1 02 補正なし 1.00 01 計上する 05 対象外		

工事費内訳書

頁0-0002/0017

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
道路修繕							
舗装工							
舗装打換え工							
舗装版切断							
舗装版切断(アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下							
		38	m				
舗装版破碎							施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) ; 障害->無し ; 撤去厚->15cm以下							
		1,640	m2				
殻運搬							施工 第0-0002号内訳表

工事費内訳書

頁0-0003/0017

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 ; D I D区間無し L=11.5km以下						
	82	m3				施工 第0-0003号内訳表
殻処分						
処分費 アスファルト殻 ; 投棄量 8 2 m3						
	1	式				施工 第0-0004号内訳表
上層路盤						
不陸整正 補足材料->有り(13mm以上17mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40						
	1, 640	m2				施工 第0-0005号内訳表
表層						
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[再](13) ; (2.35)						
	1, 640	m2				施工 第0-0006号内訳表
区画線工						
区画線工						

工事費内訳書

頁0-0004/0017

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶融式区画線						
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm						
	620		m			施工 第0-0007号内訳表
仮設工						
交通管理工						
交通誘導警備員						
交通誘導警備員 B						
	13		人日			施工 第0-0010号内訳表
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費率分						
			式			

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費計							
現場管理費							
工事原価計				式			
一般管理費等							
工事価格計				式			
消費税相当額							
総 計				式			

舗装版切断 (アスファルト舗装版)

[規格 1] As舗装版厚->15cm以下

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0006/0017

[規格 1] As舗装版厚→15cm以下				[規格 2]		[摘要]				1	m	当り
標準単価		代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考		
	K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [ハ`キュム式(超低騒音型)・湿式]				コンクリートカッタ [ハ`キュム式(超低騒音型)・湿式] 20cm級					
	K											
	R1		特殊作業員				特殊作業員					
	R2		土木一般世話役				土木一般世話役					
	R3		普通作業員				普通作業員					
	R											
	Z1		コンクリートカッタ(ブ`レード`) 径18インチ				舗装版切断 カッターブ`レード` 径18インチ					
	Z2		ガ`ソリン レギ`ュラー スタント`				レギ`ュラーガ`ソリン					
	Z											
							計					
	積算単価 =											
	A	舗装版種別		=1		アスファルト舗装版						
	B	アスファルト舗装版厚		=1		15cm以下						

舗装版破碎(アスファルト舗装版)

[規格 1]

[規格 2] 撤去厚->15cm以下

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0007/0017

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.45m3(平積0.35) [クローラ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クローラ後方超小旋回 山積0.45m3級			
	K								
	R1		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R2		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R3		普通作業員			普通作業員			
	R								
	Z1		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価 =								
	A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
	B	障害等の有無	=1		無し				
	C	騒音振動対策	=1		不要				
	D	舗装版厚	=1		15cm以下				
	F	積込作業の有無	=1		有り				

〔規格 1〕 舗装版破碎

積算単価算出表

施工 第0-0003号内訳表

頁0-0008/0017

[規格 2]

[摘要]

m3	当り
----	----

[illegible]

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0009/0017

〔規格 1〕アスファルト殻

[規格 2]

[摘要]

式

当り

[illegible]

[規格 1] 補足材料->有り(13mm以上17mm未満)

[規格 2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0010/0017

[摘要]

1	m2	当り
---	----	----

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	モータグレート フレート 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータグレート [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
K2	ロートローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロートローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
K3	タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	普通作業員			普通作業員			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生クラッシャー RC-40			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
Z2	軽油 パトロール給油			軽油			
Z							

不陸整正

頁0-0011/0017

[摘要]

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

表層(車道・路肩部)

[規格 1] t = 5 0 mm

[規格 2] 密粒度アスコン[再](13)

積算単価算出表

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0012/0017

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含				アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3～6.0m			
	K2		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t			
	K3		ロードローラ 質量10～12 t [マカダム] 排出ガス対策型含				ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R3		特殊作業員				特殊作業員			
	R4		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R									
	Z1		密粒度アスコン TOP20 t=50mm				再生密粒度アスコン TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用				アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
	Z3		軽油 パトロール給油				軽油			

積算単価算出表

表層(車道・路肩部)

[規格 1] $t = 50 \text{ mm}$

〔規格 2〕 密粒度アスコン〔再〕 (13)

〔摘要〕

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0013/0017

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

頁0-0014/0017

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0015/0017

区画線設置〔溶融式〕 機械・労務

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0016/0017

区画線設置〔溶融式〕 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=1		実線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工 第0-0010号内訳表

頁0-0017/0017

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

人目 当り

[illegible]

数 量 総 括 表

工 事 名	令和7年度 上水道事業 山国地区ほか舗装本復旧工事		事業区分	一般公共	
			工事区分	舗装	
工 種 ・ 種 別 ・ 細 目		算 式	数 量	単位	摘 要
本工事費					
道路修繕					
舗装工					
舗装打換え工					
舗装版切断					
舗装版切断 (アスファルト舗装版)		As舗装版厚->15cm以下			
		38.1 = 38.1	38	m	
舗装版破砕					
舗装版破砕 (アスファルト舗装版)		障害->無し 撤去厚->15cm以下			
		1,645.5 = 1,645.5	1,640	m2	
殻運搬					
殻運搬		舗装版破砕 (アスファルト舗装版) DID区間無し L=8.2km	(1645.5 × 0.05 = 82.28) 82.28 = 82.28	82	m3
処分					
処分費		アスファルト殻			
		82.28 = 82.28	82	m3	
上層路盤					
不陸整正		補足材料->有り (0~30mm) 粒調砕石			
		1,645.5 = 1,645.5	1,640	m2	
表層					
表層 (車道・路肩部)		t=50mm 密粒度アスコン[再] (13)			
		1,645.5 = 1,645.5	1,640	m2	プライムコート
区画線工					
区画線工					
溶融式区画線					
区画線設置 [溶融式]		実線 15cm t=1.5mm			
		623.0 = 623.0	620	m	
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員					
交通誘導警備員B					
		13 = 13	13	人	

上 水 道 事 業

山 国 地 区 ほ か 舗 装 本 復 旧 工 事

実 施 設 計 図

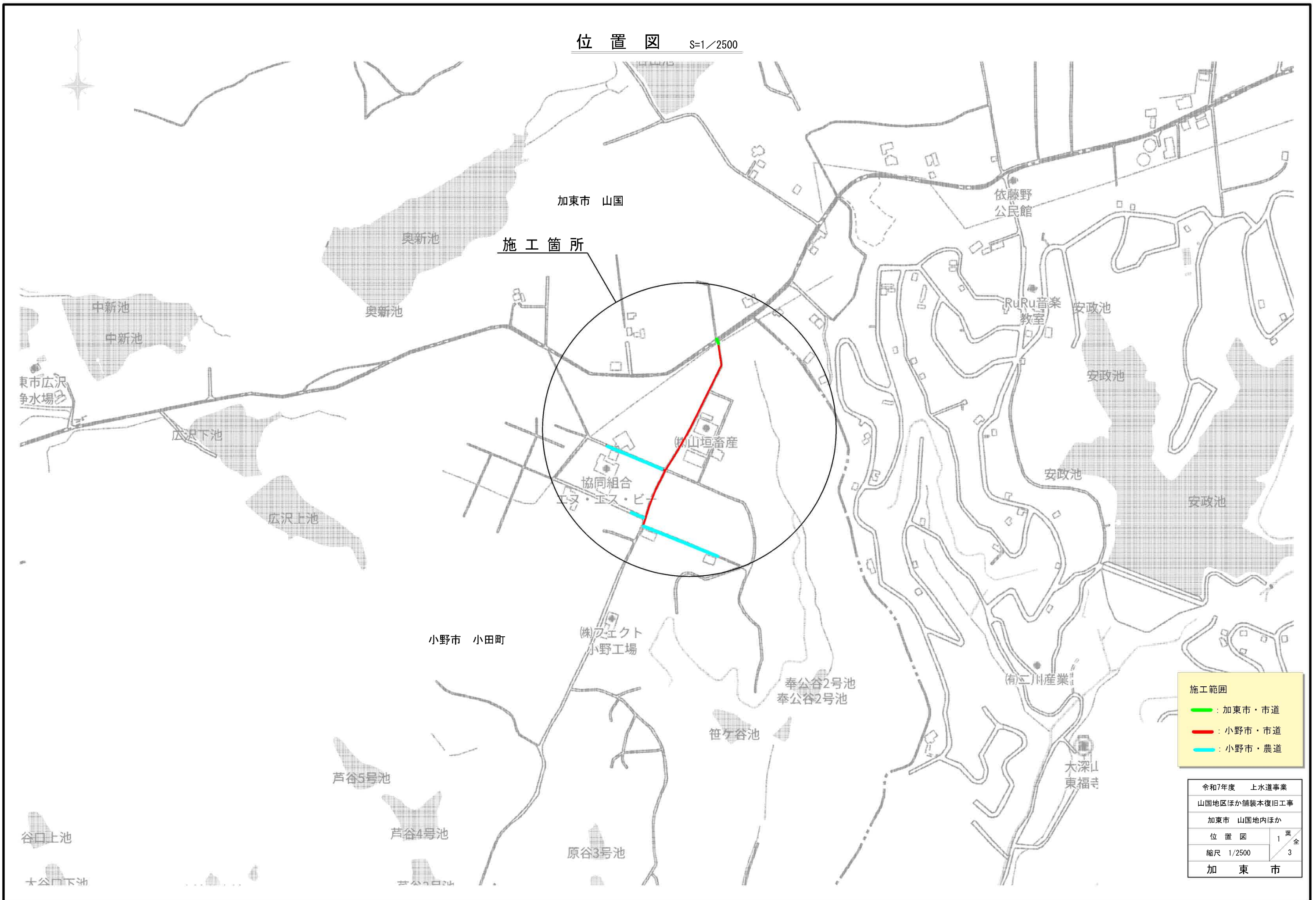
令 和 7 年 度

兵 庫 県 加 東 市

目 録

[illegible]

位置図 S=1/2500

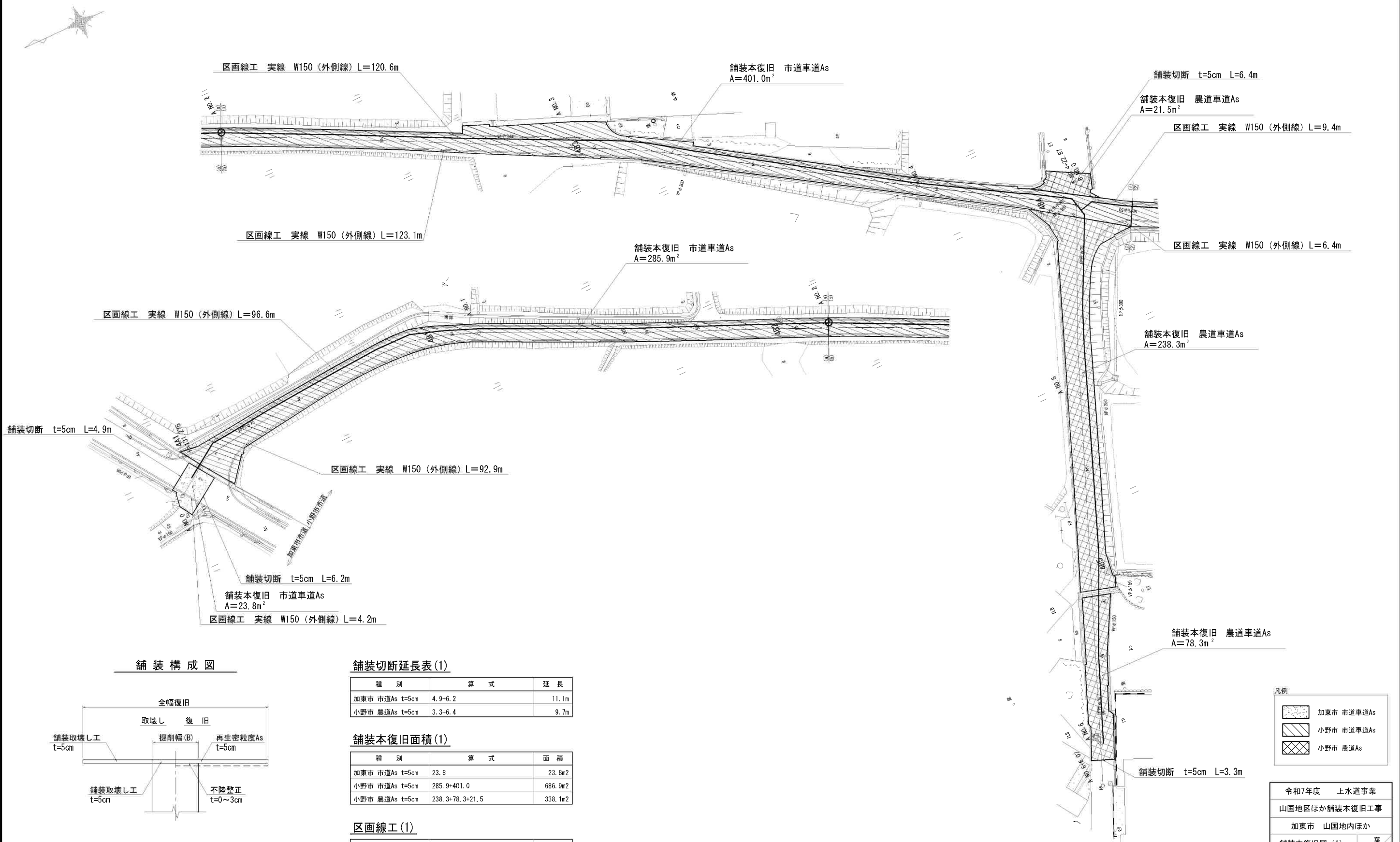


施工範囲

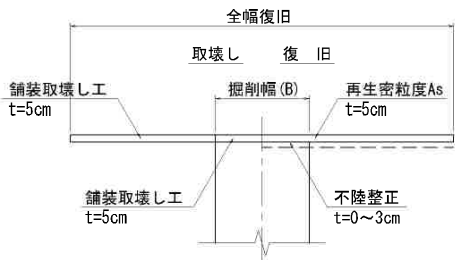
- ：加東市・市道
- ：小野市・市道
- ：小野市・農道

令和7年度 上水道事業	
山国地区ほか舗装本復旧工事	
加東市 山国地区内ほか	
位置図	1/3
縮尺 1/2500	3
加東市	

舗装本復旧図(1) S=1/250



舗装構成図



舗装切断延長表(1)

種 別	算 式	延 長
加東市 市道As t=5cm	4.9+6.2	11.1m
小野市 農道As t=5cm	3.3+6.4	9.7m

舗装本復旧面積(1)

種 別	算 式	面 積
加東市 市道As t=5cm	23.8	23.8m ²
小野市 市道As t=5cm	285.9+401.0	686.9m ²
小野市 農道As t=5cm	238.3+78.3+21.5	338.1m ²

区画線工(1)

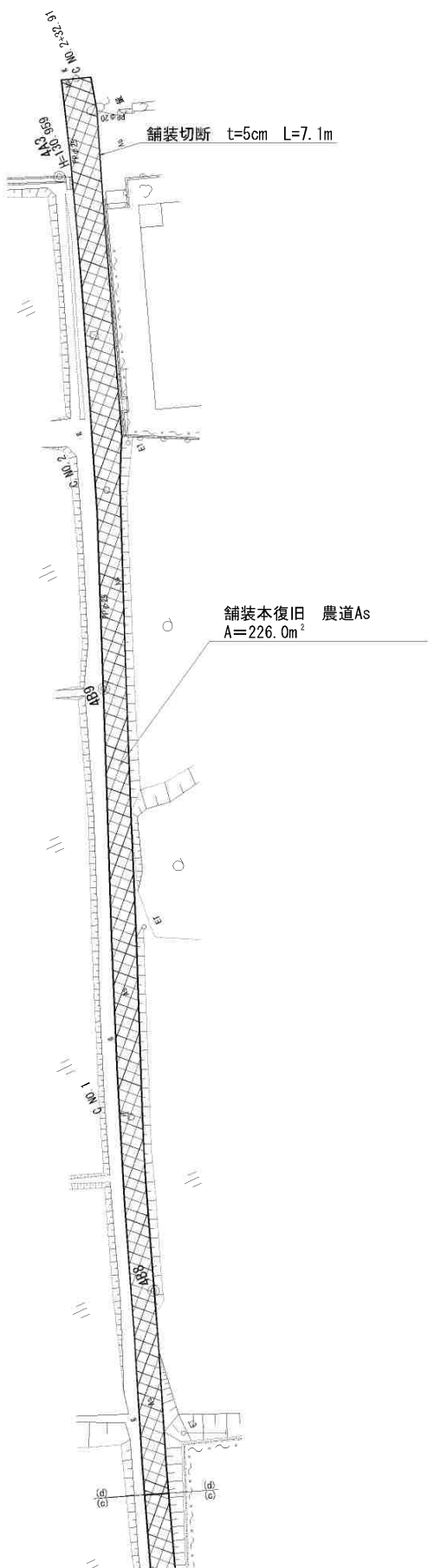
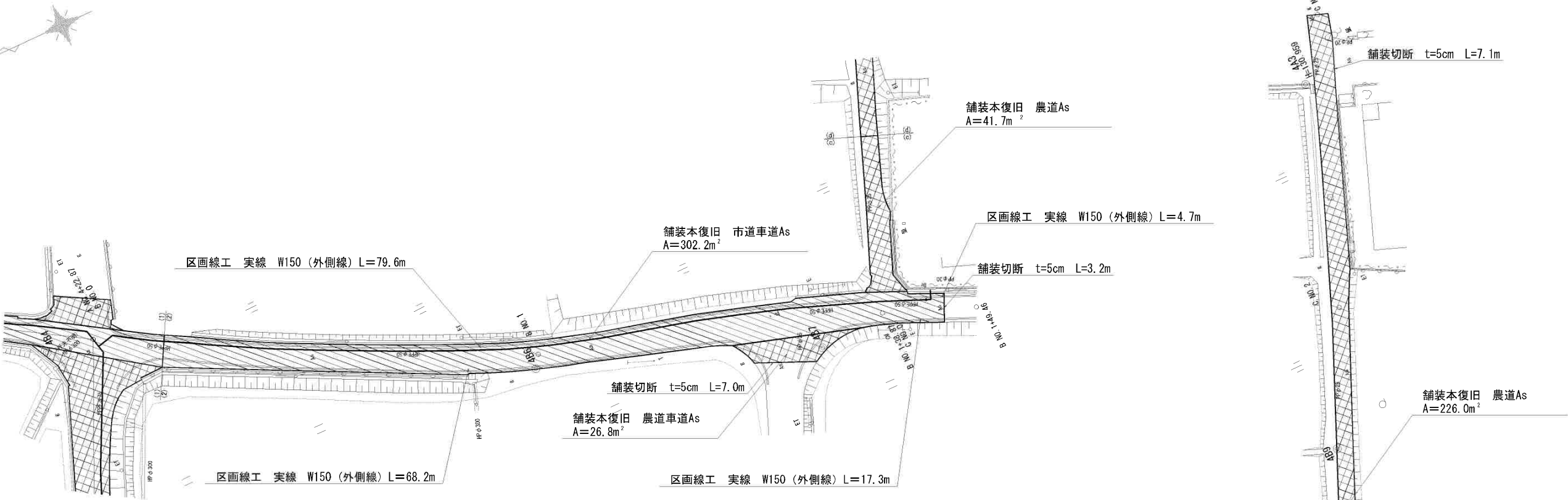
種 別	算 式	延 長
加東市 実線(白) 15cm	4.2	4.2m
小野市 実線(白) 15cm	96.6+92.9+120.6+123.1+9.4+6.4	449.0m

凡例

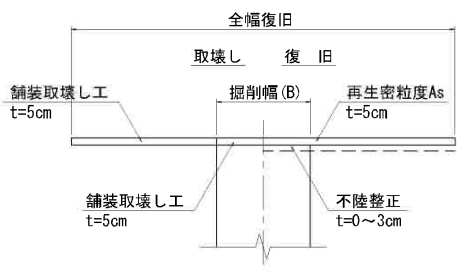
	加東市 市道車道As
	小野市 市道車道As
	小野市 農道As

令和7年度 上水道事業	
山国地区ほか舗装本復旧工事	
加東市 山国地区ほか	
舗装本復旧図(1)	2 葉 全
縮尺 1/250	3
加 東 市	

舗装本復旧図(2) S=1/250



舗装構成図



舗装切断延長表(2)

種 別	算 式	延 長
小野市 市道As t=5cm	3.2	3.2m
小野市 農道As t=5cm	7.0+7.1	14.1m

舗装本復旧面積(2)

種 別	算 式	面 積
小野市 市道As t=5cm	302.2	302.2m ²
小野市 農道As t=5cm	41.7+226.0+26.8	294.5m ²

区画線工(2)

種 別	算 式	延 長
小野市 実線(白) 15cm	68.2+79.6+4.7+17.3	169.8m

舗装切断延長(集計)

種 別	算 式	延 長
加東市 市道As t=5cm	(1)11.1	11.1m
小野市 市道As t=5cm	(2)3.2	3.2m
小野市 農道As t=5cm	(1)9.7+(2)14.1	23.8m
合計		38.1m

舗装本復旧面積(集計)

種 別	算 式	面 積
加東市 市道As t=5cm	(1)23.8	23.8m ²
小野市 市道As t=5cm	(1)686.9+(2)302.2	989.1m ²
小野市 農道As t=5cm	(1)338.1+(2)294.5	632.6m ²
合計		1645.5m ²

区画線(集計)

種 別	算 式	延 長
加東市 実線(白) 15cm	(1)4.2	4.2m
小野市 実線(白) 15cm	(1)449.0+(2)169.8	618.8m
合計		623.0m

凡例

加東市 市道車道As

小野市 市道車道As

小野市 農道As

令和7年度 上水道事業

山国地区ほか舗装本復旧工事

加東市 山国地区内ほか

舗装本復旧図(2)

縮尺 1/250

加 東 市

3/3

葉全

特記仕様書

工 事 名 令和7年度 上水道事業 山国地区ほか舗装本復旧工事
工事場所 加東市山国地内ほか
工 期 契約締結日の翌日から令和7年12月12日まで

第1条 本工事の施工に当たっては、「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）、「土木請負工事必携」、「土木工事施工管理基準」、「小型構造物標準図集」（全て兵庫県土木部）によるものとする。

第2条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1 工事用地区域外への立入り

請負者は、工事用地以外の区域へ立入りする場合は、必ず所有者の承諾を得ること。

2 関係機関との調整

工事着手前に、地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事計画、方法等の説明を行い、施工に当たってはトラブルの発生がないよう留意すること。また、施工に先立ち、地下埋設物（上下水道、ガス、N T T、電気、農水等）を調査し、必要に応じて関係機関と立会いを行うこと。

3 道路付属物並びに占有物件の処置

工事施工のため支障となる道路の付属物並びに占有物件がある場合は、その処置についてあらかじめ監督員と協議すること。

4 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	所在地
A s 殻 (掘削)	大林道路（株）東条アスファルト混合所	加東市天神 1228-39

※上記は、積算上の条件明示であり、再資源化施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合でも、設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項はこの限りでない。

5 解体工事に係る建設資材廃棄物引渡完了報告について

請負者は、建設資材廃棄物の産業廃棄物処分業者への引渡しが完了したときは、「産業廃棄物等の不適正な処理の防止に関する条例」（平成15年3月17日兵庫県条例第23号）第16条の3に基づき、建設資材廃棄物引渡完了報告を監督員に提出すること。

6 交通誘導員の配置

本工事には、交通誘導員B 13名を計上しているが、道路管理者及び所轄警察との打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、監督員と協議を行い、その結果により設計変更の対象とする。

なお、交通誘導員A、Bの定義は次のとおり。

交通誘導員A：警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導員警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導員B：警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの

7 共通的工種

工期は土・日曜日、祝日、夏季休暇を含んでいる。

8 その他

1. 施工範囲の変更に伴う数量の異同は、現地調査後に作成した展開図を基に監督員と協議を行い、その結果により設計変更の対象とする。また、不陸整正に伴う補足材、クラック対策、マンホール及び弁室高さ調整等も同様とする。

なお、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。

2. 工事看板について

工事看板は下図を標準とするが、図案が完成した際、事前に監督員に確認を取り、了承を得てから作成し、設置すること。

○ ○ 工 事 中	
○○○○○工事	
区間	加東市 ○○ 地内
期間	○年○月○日～○年○月○日
施工	△△△株式会社 TEL ○○○○-○○-○○○○
	
発注者	加東市上下水道部工務課 TEL 0795-43-0534

※ 旧タイプの工事看板は使用しないこと。